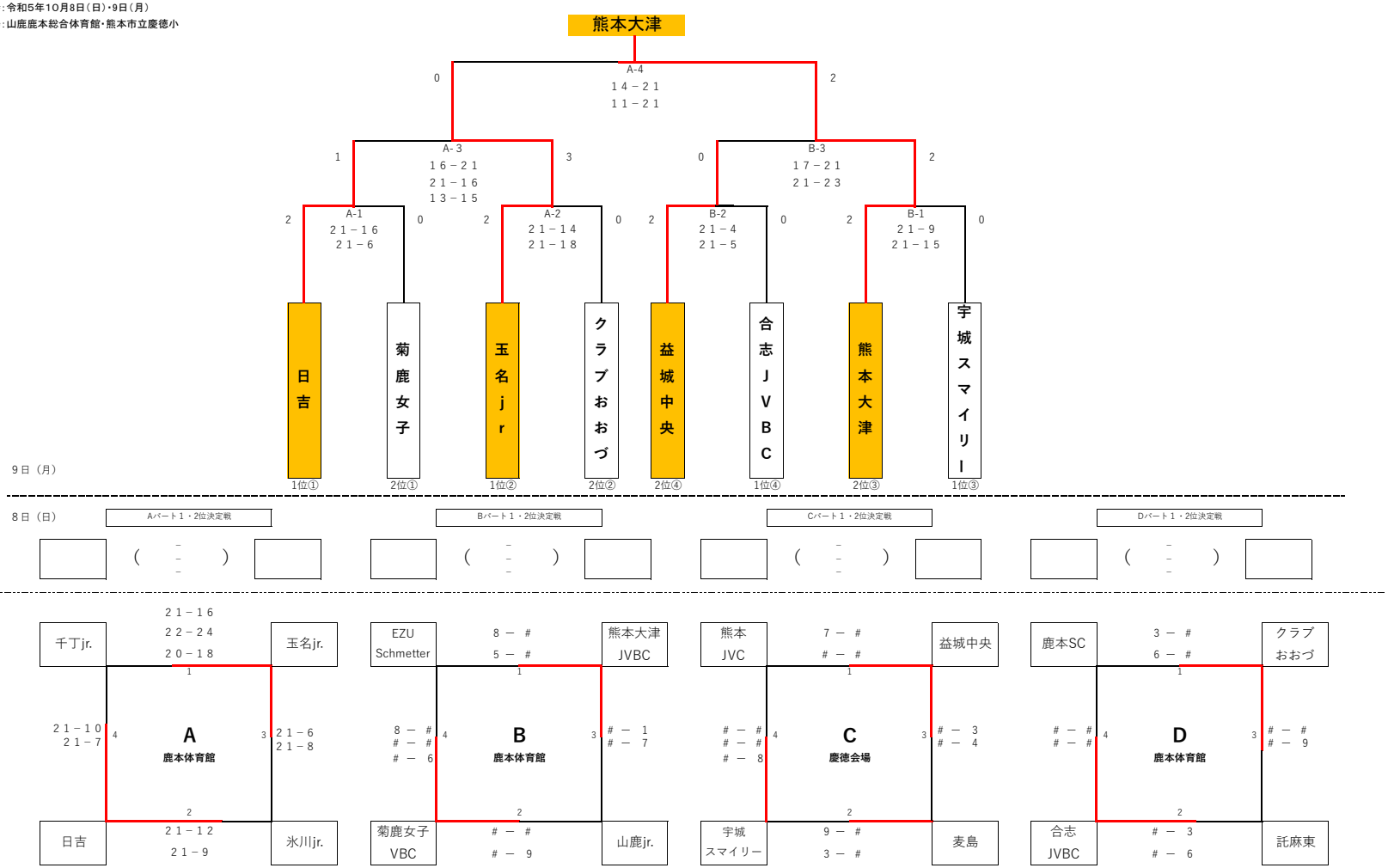
第18回（令和5年度） 熊本県スポーツ少年団バレーボール交流大会 組み合わせ

日 時：令和5年10月8日（日）・9日（月）
会 場：山鹿鹿本総合体育館・熊本市立慶徳小



●組み合わせについて
①熊日学童五輪の結果で、ベスト８チームの（①日吉・②益城中央・③クラブおおづの３チームを４つのパートに振り分ける。第1シード、第2シードをＡ、Ｄパートに振り分ける。
②会場担当の熊本JVC・氷川ジュニアを入れる。その後、申し込み数の多い順に山鹿市・菊池郡市のチームを入れる。次に、熊本市の残り（３）、八代（２）、宇城（１）、荒尾玉名（１）、上益城（１）の順に入れていく。
●試合結果について
①４チームによるリーグ戦を行う。**その際、2勝チームが２つ出た場合は、３セットのパート代表決定戦を実施する。1勝1敗チームが複数出た場合は、セット率、得失点率の順で順位を決定する。**
●審判について
①1日目は、試合をしないチームからファースト・セカンドの審判、及び、ラインジャッジ、点字、記録に4名ずつ出す。
②1日目の１・２位順位決定戦がある場合も、残りの2チームによる審判、補助員を出す。
③2日目の準決勝以降の3試合については、県小連は県審判で行う。ただし、補助員は第1試合は（第2試合より４名ずつ）、第2試合は第1試合の負けチームから８名。それ以降は負けチームより6名
●試合方法について